

平成 29 年度(2017 年度) 通訳案内士 1 次試験総評 (一般常識)

True Japan School

今回は政治、経済、社会の一般的な常識問題がほとんど出題されませんでした。

ただしクルーズトレイン、世界文化遺産の動向、マグロの初ゼリ、住宅宿泊事業法、君の名は、東京オリンピックの新種目など沢田が最近の動向として講座で扱ったものがかなり出題されました。

また、ガイドラインでは「試験実施年度の前年度に発行された「観光白書」」から出題されると明記してあったにも関わらず、最新版の平成 29 年度版の観光白書（8 月 20 日時点では販売されていない）から数字が出題されていました。

平成 29 年度(2017 年度) 通訳案内士 1 次試験解答 (一般常識)

問題	解答番号	解答	配点	問題	解答番号	解答	配点
1-(1)-1	1	③	3 点	6-(1)-1	21	②	3 点
1-(1)-2	2	①	3 点	6-(2)-1	22	④	2 点
1-(2)-1	3	③	3 点	6-(3)-1	23	②	2 点
1-(2)-2	4	③	3 点	6-(3)-2	24	④	2 点
1-(3)-1	5	①	3 点	6-(4)-1	25	④	3 点
1-(3)-2	6	④	3 点	6-(4)-2	26	②	3 点
1-(4)-1	7	②	2 点	6-(4)-3	27	④	3 点
1-(4)-2	8	④	2 点	7-(1)-1	28	②	2 点
2-(1)-1	9	②	3 点	7-(1)-2	29	④	2 点
2-(1)-2	10	④	3 点	7-(1)-3	30	③	2 点
3-(1)-1	11	③	3 点	7-(2)-1	31	④、⑧、⑩	3 点 (完全解答)
3-(1)-2	12	②	3 点	7-(3)-1	32	④	3 点
3-(2)-1	13	②	3 点	7-(3)-2	33	⑤	2 点
4-(1)-1	14	①	3 点	7-(4)-1	34	①	2 点
4-(1)-2	15	①	3 点	7-(4)-2	35	③	2 点
4-(2)-1	16	①	3 点	7-(4)-3	36	①	3 点
4-(3)-1	17	①	3 点	7-(4)-4	37	①	3 点
5-(1)-1	18	①	3 点				
5-(1)-2	19	①	3 点				
5-(2)-1	20	②	3 点				

【通訳案内士試験ガイドライン (抜粋)】

- ・ 合否判定は、原則として 60 点を合格基準点として行う。
- ・ 実際の平均点が、合格基準点から著しく乖離した科目については、合格基準の事後的な調整を行うこともある。